

組合だより

2026. 1. 5 発行 第 267 号

～ 年頭ご挨拶 ～

札幌鉄工関連協同組合

理事長 山本 清和

新年明けましておめでとうございます。

令和8年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

組合員の皆様には、平素から組合運営の各般にわたり深いご理解と温かいご支援を賜り、心から厚く感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国内外問わず、色々な出来事がありましたが、中でも象徴的なのが日本初の女性総理大臣の誕生です。不安定な少数与党ながらも高い内閣支持率を基盤に、国民のために思い切った政策の実施を期待します。

もう一つが「2025 大阪・関西万博」の開催です。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに半年間開催されましたが、当組合からも「札幌市工業団地連絡協議会」の一員として視察研修に参加いたしました。大変な混雑で思うような行動はできませんでしたが、それでも世界の潮流と科学技術の進歩に触れることができ、大変

有意義な視察でした。

当組合でも、昨年の通常総会の役員改選で14年振りにトップが変わり、新体制が発足して早や7カ月が経過しましたが、事業活動では、視察研修会、工場見学、セミナーなどの教育・情報提供事業をはじめ、ボウリング大会・ゴルフコンペなどの福利厚生事業、さらには安全パトロールやクリーンデーの安全衛生事業など、ほぼ計画どおり完遂することができました。

これも組合員の皆様のご理解とご協力の賜と感謝申し上げます。

昨今の社会経済情勢は、全く先の見えない予測不能な時代ですが、今年も当組合は、中小企業等が直面する事業承継・再構築、人材の育成・確保等の諸課題に対し、北海道経済産業局をはじめ北海道や札幌市、中小企業団体中央会との連携を一層密にしながら、組合員の相互扶助の精神と力を結集して、一歩一歩着実に歩んでいきたいと思っておりますので引き続き、組合員の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

今年の干支は、「午（馬）」です。馬は前へ進む

札幌鉄工関連協同組合
TEL 661-2648
FAX 665-1408
ホームページ kanren.sakura.ne.jp
e-mail : kanren00@poem.ocn.ne.jp

象徴として発展・成長・努力の実り、さらには神の使い、勝利・出世・商売繁盛のシンボルとされ、大変縁起の良い干支です。

また、今年は60年振りの「丙午（ひのえうま）」に当たり、過去にはネガティブな迷信もありましたが、火の性質を二重に持つことから、情熱や強さを象徴する特別な干支とされています。

そのことから「情熱・変化・勢い・挑戦」がテーマになる1年ともいえると思います。

皆様も、新たなチャレンジにより企業が一層成長を遂げる一年となることを願っております。

この新しい年が、皆様にとりまして更なる飛躍の年になりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

（太平洋ブレーキ商工株 代表取締役）

～ 2026 年 新年ご挨拶 ～

安全衛生協力会会長

手塚 勝利

あけましておめでとうございます。

安全衛生協力会会員の皆様には、平素より当協力会の運営に対しまして、多大なるご支援、ご協力をいただき感謝申し上げますとともに、日頃からの安全衛生活動の推進と労働災害防止への取り組みにつきまして、敬意を表する次第です。

昨年は、技能講習・特別教育をはじめ、安全パ

トロール、クリーンデー及び健康診断等の実施、さらには全国産業安全衛生大会への参加など全ての事業活動を遂行することができました。

特にクリーンデーの清掃活動では、過去10年間で2番目に多い参加者があり、改めて皆様のご協力に感謝申し上げます。一方、参加企業については、残念ながら半数程度の特定会員に偏っている現状にありますので、今後は多くの企業の参加を期待しております。

その様な中で過去5年間、1度も休まず清掃活動に参加いただいた会員企業に対しては、今年の総会において皆勤賞として顕彰したいと思っております。

また、労災発生状況では、今年度上期で5件あり、前年同期より2件多くなりました。いずれもヒューマンエラーに起因しており、従業員に対する安全教育はもとより、ミスは起こるものという前提に立った事故防止体制や仕組みづくりが求められております。

現在、1月15日までの期間、「第55回年末年始無災害運動」を展開しています。これは、働く人たちが年末年始を無事故で過ごし、明るい新年を迎えることができるための運動です。各事業場におかれでは、①KY活動による労働災害防止対策の徹底、②安全保護具・安全標識・表示等の点検と整備・更新、③化学物質のリスクアセスメントの実施を含めた化学物質管理の徹底、④転倒・墜落・転落、はさまれ・巻き込まれ災害

防止や腰痛予防対策の徹底、などの実施をお願いいたします。

また、北海道においては12月から3月の冬季間は「北海道冬季ゼロ災害運動」の期間中です。

①冬季特有の要因を踏まえたリスクアセスメントの作成、②気象情報に応じた作業スケジュールの策定、③寒冷な作業環境下での長時間労働の回避、などに取組んでいただくようご配慮をお願いいたします。

当協力会としましては、引き続き労働安全衛生の取組みに尽力して参りますので、会員の皆様のさらなるご理解と協力をお願ひいたします。

今年は午(馬)年です。この1年、組合員並びに安全衛生協力会会員の皆様が馬の如く前進・発展・成長されることをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

本年も、ご安全に！

(東洋鍍金㈱ 代表取締役)

あとがき

組合員の皆様 明けましておめでとうございます

本年もよろしくお願い申し上げます

札幌鉄工関連協同組合 事務局

専務理事 西谷 祐乙

事務員 宮林 礼子